

■ 銘柄: 穀物 ■

氏名: 渡邊 重司

東京コーンの下値メドと見極め!



■ コメント ■

| | | | | |
|------|--------|--------|----|--------|
| コーン | 22310円 | -890円 | 新南 | 22610円 |
| 一般大豆 | 44410円 | -1740円 | 新南 | 44250円 |

コーン・大豆ともストップ安近くまで売られている。
 ここへきて上昇を辿っていた資源国通貨の一角豪ドルが対ドルで売られたことで、ドルは円以外の対主要通貨でドル高となったことが売り要因となった。
 加えて、シカゴ引け後の作柄報告も天候良好を受け順調だった事も一因。
 全般に買われすぎ感があった所へ利益確定売りとともに、ストップロスオーダーが次々とヒットした展開だろう。この相場が底打ちとすれば、一旦急ブレーキがかかった後に数日間のもちあいが必要になる。

東京コーンチャートは、上昇中の50日平均線に到達。フィボナッチ38.2%が21775円。ちょうど一目均衡表・先行スパンの上限とほぼ一致している。明日もマドを明けて下げようなら三空叩き売りとなり、一旦の底打ちの可能性が出てくる。当面そのあたりまでの売り方針となるが、次の買い場も見据えての判断をMACDのゴールデンクロスで確認したい。(16:30 渡邊)

■ テクニカル ■

| | |
|------------|-------|
| 移動平均(25MA) | 23552 |
| 移動平均(50MA) | 22637 |
| 基準線 | 23570 |
| 転換線 | 23600 |
| | |
| | |

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。

詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている「取引の重要事項」をご確認ください。